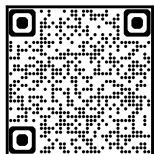


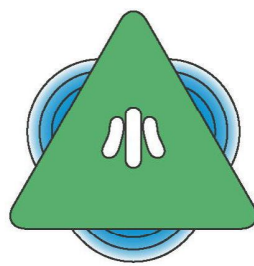
鳥海の子

HP
用
コ
ード



～明るく・かしこく・たくましく～

令和8年度 学校報 No.17 文責 校長 吉田 哲哉
コミュニティ・スクールだより
由利本荘市立鳥海小学校 令和8年8月28日



夏休み明け初日“全員登校”に感動&感謝!

32日間の夏休みが終わり、24日から前期後半がスタートしました。月曜日始まりということで1週間が長く感じたことと思いますが、小中合同で飛鳥祭集会を開いたり、中学年はそばの成長具合を観察しに行ったりと、精力的に取り組んでいました。

初日の朝「夏休み明け集会」を開いた際に、「事故や怪我、病気をせずに全員元気に登校してほしい」という約束を守ってくれたことについて職員全員で褒めました。また、飛鳥祭という大きな行事や学期末に向かっていくにあたり「悔いが残ることは真剣に取り組んでいる証拠だし、不安に感じるということは進んでいる証拠だし、迷ってしまうことは向き合っている証拠。だから、自分は何一つできていないとか、先に進んでいないと感じたとしても、決して止まっているのではなく次のステージに向かっていくのだから、前期後半も様々なことに挑戦してほしい」という話をしました。

その後、保護者の皆様からご協力いただいた夏場の危険箇所の中に「スクールバスの乗降場所」が5カ所取り上げられていたため、夏休み中に撮影した5カ所の写真を大型スクリーンに投影し、気を付けなければいけない点を全員で確認し合いました（右の写真）。



自由研究の作品展を通じて「自己肯定感」の高まりに期待



夏休み明け集会のときに、普段なかなか取り組むことができない一人一人の自由研究を見せてもらうのがとても楽しみと伝えたのですが、左の写真の通り、生活科室には全員の力作がズラリ！どの作品にもアイディアを盛り込もうとした工夫があって見応えたっぷりですし、学年が上がるにつれ研究テーマに基づいた新発見満載の新聞・レポートを見ることもでき、大人も目から鱗と感じるほど読み入ってしまいます。来月2日（水）まで展示していますので、お時間を見付けてぜひ見にいってください。

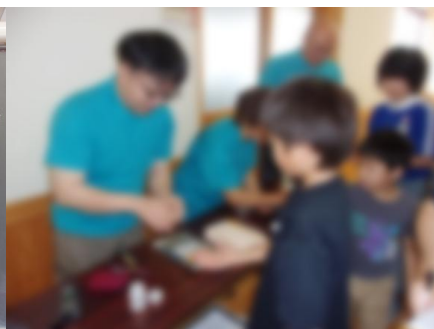
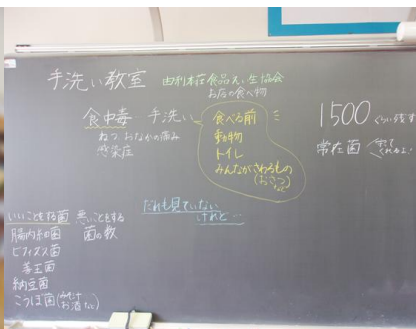
ジャンボリミッキーを中3のお兄さん、お姉さんたちと練習中



来月26日(土)に開催いたします飛鳥祭において、今年もオープニングから1年生のかわいい姿を見ていただくため、中学校3年生の皆さんが1年教室に出張指導しに来てくれました。運動会の親子玉入れの時に「ジャンボリミッキー」を披露しているのですが、最初はお兄さん、お姉さんたちが踊る姿をしばらく見ている人が多かったです。でも、曲の中程からはブランクを感じさせないほどみんなしっかりと踊り出し、最後はフーフー、ハーハー言いながら大汗をかくほど頑張りました。次回は、中学校の大きなステージで位置取りも確認しながら練習する予定です。

4年生が「手洗い」の必要性、大切さを学びました

由利本荘食品衛生協会から4名の方々にお越しいただき、食中毒や感染症を防ぐために効果的な「手洗い」の仕方を教わりました。人間の体や衣服にはたくさんの菌が付着しているのだけれど、全てが悪い菌ではないため、手洗いによって菌を全部洗い流す必要はなく、1,500ほどの菌を残しておく(常在菌)とむしろ体を守る働きをすることも教わりました。そして、一人一人丁寧に手を洗った後、手のひらに残っている菌の数を計測してもらったところ、およそ180~800くらいの間に全員の結果がおさまり、手洗いが上手だと褒めてもらいました。また、「学校から帰ったら家族に手洗いの仕方を教えて、家でも食中毒や感染症防止に努めてほしい」と子どもたちに話していましたので、話題にしてみてください。



山科建設様、子どもたちのためにありがとうございました!

3週間前の今月6日(木)に、山科建設様より大変高額な「熊避けグッズ(スプレー缶6本、電子ホイッスル3個、爆竹3箱)」を頂戴しました。学校では、市から支給されたものを校外学習時や下校時に活用している状況のため、本当にありがたい限りです。マラソン練習やなべっこ会等でも、子どもたちの安全確保のために使わせていただきます。